

現像温度が上昇しない場合の対応方法

富士フイルムグラフィックソリューションズ株式会社

サービス統括部

2023年4月3日

内容詳細

現像ヒーターの安全サーモが作動すると、現像ヒーターの動作が停止して、現像温度が上昇しなくなります。その場合は、シヨリOKにならなかったりE003が発生します。

確認事項

現像温度が上昇しない時は、現像安全サーモの状態を、確認してください。

確認手順

この作業は、機器の電源を切ってから作業してください。

⊕ドライバー No.2が必要です。

注意

保護メガネ、ゴム手袋、ゴムエプロンを着用してください。



①機器の電源スイッチを切ります。

注意

電源スイッチを操作する時は、濡れた手で触らないでください。



②挿入口から見て右側面のカバーを外します。



③現像フィルターケースの右側に有る黒いカバーを止めているネジを2箇所外してから、黒いカバーを外します。

○のネジを外してから、カバーを外す。

※ネジを外す時は、ネジの落下に注意してください。



④2箇所の赤いスイッチを押します。

スイッチを押した時にボタンを押し込んだような抵抗が無かった場合は現像ヒーター等の故障が考えられます。コールセンターへ連絡してください。

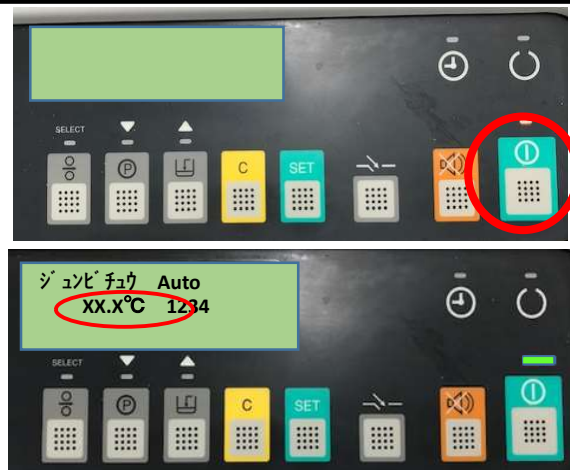
スイッチを押した時にボタンを押し込んだような抵抗があった場合は⑤へ進んでください。



⑤外した部品を③②の順で元に戻します。全てのカバーを取り付けたら、電源スイッチをONにします。

注意

電源スイッチを操作する時は、濡れた手で触らないでください。



初期化動作が終了したら、運転キーを押して運転を開始します。

現像温度が上昇する事を確認します。温度が上昇してショリOKになったら、そのまま使用してください。

再度エラーが発生する場合は、修理が必要です。その場合は、コールセンターへ連絡してください。